

ビルメンテナンス業における激突災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	2~3	掃除道具を取りに従業員通路（幅150cmほど）の左側を歩いていたとき、折りたたんで左の壁に立て掛けてあった一枚の段ボール（90cm×90cm）に体が触れて、段ボールが床に倒れた。その際、倒れた段ボールを踏んでしまい、バランスを崩して左の壁に左手をつき、そのはずみで体が右へ飛び、右肩を右壁にぶつけた。	54	—
1	16~17	就業場所敷地内において、清掃作業終了後、駐輪場から総合案内所に向かう途中の下り坂で、自転車のブレーキの効きが悪く、ふらついてバランスを崩し、花壇へ追突して転倒してしまい、救急搬送された。	66	—
1	10~11	通常の勤務場所ではないマンションの清掃に応援で入ったところ、マンション住民よりトイレトーパーがないので取ってほしいと頼まれ、靴を脱いで休憩室の押し入れから取り出し渡す際に、慌てて座敷机の脚に左足をぶつけ、足指が腫れあがった。その後も勤務を続けたが、あまりの痛さと腫れがあり、後日に左足指指先を骨折していることが分かった。	57	—
2	8~9	仕事場にて客間の清掃が終わり、次の作業に移る為に部屋と出てお客様用の為、沓脱石を避けて横に脱いであった自分の靴のところに直接降りた時に、横が障子の為何もつかまることが出来ずに石をよけておりた為、靴に乗った時にバランスを崩し足首を捻ってしまった。	68	100~299
2	8~9	店にて、サッカー台と壁の間のゴミを取ろうとして、サッカー台の上に腰を下ろして、隙間に右足を入れようとしたところ、バランスを崩してしまい、買い物かごを載せる台にぶつかり、胸の下を負傷した。肋骨を骨折していた。	70	100~299
		客室のベッドメイキングで、スプリングマット下のベッドの台に足をかけた際に踏		30

2	10~11	み外し、横に置いてあったテーブルに左脇を打ちつけて受傷した。当初は、痛みを我慢して労働していたが、その後、あまりの痛みにより受診した。	69	~ 49
2	7~8	幹線道路側道花壇へ、清掃場所移動中、自転車にて接触し左足を負傷した。	68	~ 299
2	13~14	9階にて客室清掃中、置き型テーブルの脚に左足薬指を引っ掛けた。一週間経過しても痛みが引かない為、病院でレントゲンを撮った結果、骨にひびが入っていた。	65	~ 299
3	9~10	店舗外のゴミを回収中、直前の回収場所にゴミを置き忘れ確認しようとしたが、今いる場所からは建物が邪魔で見えなかった。歩いて戻って確認するよりも駐車場へ出て見た方が早いと思い、走って自転車置場をくぐり抜けようとしたが、輪止め用の鉄製の横棒の存在に気づかず激突し、左ひざの下辺りを強打した。	69	~ 99
3	6~7	仮眠業務に就くにあたり、ロッカーに向かい階段2階から3階へ上がる際に、階段を踏み外し転倒した。転倒の際、階段に左手を着いた時に、階段の縁に中指と薬指の間にまたがり、左手の中指関節内骨折、左環指脱臼膝となり、左ひざを地面についた事により、右ひざを挫傷した。	63	~ 299
3	16~17	リサイクル棟の瓦礫バツカン（コンテナ）内で、大型瓦礫をリフトで持ち上げバツカンに投入する為、バツカンに飛び降りた時、着地した際の衝撃で右足踵を剥離骨折した。	46	~ 49
3	11~12	病院内個室での床拭き掃除中、椅子を持ち上げる際に体勢を崩し、ベッドの柵で腰を打撲負傷した。	70	~ 999
3	12~13	ベッドメイク中、シートを取り換える際にシーツに絡まり、足元がふらつきバランスを崩し、左手首を壁に強打し受傷した。	26	~ 999
4	13~ 14	道の駅駐車場で来場車両に対する誘導業務中に、来場車両を空駐車場へ指示し、後進してきた車両を避け切れず、同車両の後部ボディと接触して転倒し、車両の後部	69	~ 300

		ボディに押された。		499
4	7~8	日常清掃にて、4階から3階に階段で下りる際、降りきったがまだ下に段があると思ひ込み、思いっきり足を踏みおろしたが段がなく、かかことから床に強打した。	68	100 ~ 299
5	15~ 16	教室内の設営道具置場で、清掃道具を取りに行く時に、設置してある棚に額を強打ち切傷した（縫合3針）。	66	300 ~ 499
5	11~ 12	客室にて、シーツを交換する際、バランスを崩し壁にぶつかったことにより左足の小指を負傷した。	41	500 ~ 999
5	15~ 16	清掃作業中、窓を拭いた後、狭いスペースであるにもかかわらず注意しておらず、備品のテーブルの脚に足をぶつけてしまった。赤くなっている程度だと思い帰宅したが、その後、骨折していることが分かった。	49	50 ~ 99
5	10~ 11	更衣室の床に置いてあるすのこを持ち上げて清掃しようとした際、すのこで左膝をぶつけたため腫れが生じた。	73	300 ~ 499
5	12~ 13	客室清掃の際、ベッドメイクの手直しのためベッドを中腰で手前に引いたとき、指の掛かりが悪かったのか手が滑った拍子に後方に倒れかかり、背後のライティングデスク横の木枠（荷物置き）に背中右側が当たり負傷した。	61	100 ~ 299
5	7~8	病院内で清掃作業の移動中に部屋のドアを開けたところ、開けたドアが急に再び閉まり、左目に直撃した。左目の周りに少量の出血と内出血が見られ、腫れがひどくなった。	56	500 ~ 999
6	11~ 12	事業所内研修棟屋上にて、コンクリート床の高圧洗浄作業を行っていた。当人が終業時間前に清掃控室に戻ってきた際、「気持ちが悪い」との訴えがあった。熱中症を疑い、少し休むように勧めたが、当人の希望により、そのまま帰宅した。翌日の出勤時に確認したところ、未だ症状が消えず、実は昨日の作業中に屋根の低い箇所鉄骨に10回程頭部をぶつけたとの申し出があったため、すぐに病院で検	60	10 ~ 29

		査を受けるよう指示した。		
6	12～ 13	客室清掃中に、しゃがみ込んで冷蔵庫内の確認をした際、お尻を後方のローテーブルにぶつけ、はずみで目の前の家具に左額を強打し、打撲と診断された。	59	50 ～ 99
6	7～8	部屋床面に掃除機を掛けようと、掃除機のプラグをコンセントに差し込もうとしたところ、掃除機のコードが足に引っ掛かりそうになった。コードを避け、左足側面（外側）から着地し踏ん張った際、足首を捻った形となった。	70	300 ～ 499
6	22～ 23	コンベアを清掃するため、魚加工機に取り付けてあるショート部分の下に潜り込んで作業をし、立ち上がる際、ショート部分の角に誤って頭をぶつけ負傷した。	65	500 ～ 999
7	10～11	スライドラック式の駐輪場の奥の清掃作業中、掃き掃除をしている最中に顔を上げたところ自転車のハンドルがあり、右目の眼球部分をぶつけ虹彩と角膜を損傷した。	72	300 ～ 499
7	16～17	競馬場内でローリングタワーに乗ってガラス清掃を行っていた際に誤ってローリングタワーから転落し、足を強打した。高さ約1.3mのローリング上でバランスを崩し、飛び下りた。	61	10 ～ 29
7	13～ 14	応援先の客室において、掃除機をかけているとき、棚の下に置いてあるゴミ箱を移動させるために屈み、元の体勢に戻ろうとしたとき、棚の角に額をぶつけ受傷した。	46	300 ～ 499
7	17～ 18	作業用車両置き場として借りている会社駐車場で、帰宅のために車を入れ替えていた際に、アクセルとブレーキを踏み間違えて壁に激突し、頭部と背中を強打して負傷した。	46	30 ～ 49
7	7～8	勤務先老人ホームの浴室エリア内の倉庫入口にて、清掃準備のために倉庫に入ろうとした際、右足を入口に強打した。その際、浴室エリアであるため、靴は脱いでいた。	67	100 ～ 299
9	13～ 14	清掃作業中、ゴミカートの中にあるゴミを取ろうとして手を伸ばしたところ、お腹にカートのふちがあたり、体の左側を打った。	68	500 ～

				999
9	10～ 11	シーツめくりの作業中にバランスを崩し、床に右膝を打ちつけて転倒した。	68	10 ～ 29
10	13～ 14	製作所内、2階エレベーター前でダンボール、ゴミ等の処理をしていた時、1階の指定場所へ運搬するため、台車に乗せる際、ダンボールとダンボールの間に指を突っ込んでしまい、右手中指を負傷した。	64	50 ～ 99
10	14～ 15	ハロウィンイベントの備品等出しのため店に向かっていたとき、誤って歩道と車道の段差を踏み外してしまい、左足首を負傷してしまった。	30	100 ～ 299
10	11～ 12	清掃作業中に、階段をモップがけしながら後ろ向きに下りた際、右足をふみ外し3段程度落ちた。その際、右足首を捻り痛めた。	53	100 ～ 299
10	9～ 10	被災者は、清掃途中掃除機のバッテリーが切れたため予備バッテリー（1.85kg）の保管庫から、バッテリーを左手に1本持ち西病棟へ入った。その際、病院内の洗濯業者の男性スタッフが両手にそれぞれ、ベッドの柵を3本ずつ持っていたが、左手の3本の柵がバランスを崩したため、右手の柵を自分の体（右足）に立て掛けて、左手の柵を整えようとした。体に立て掛けていた右側の柵が通路方向へ倒れたため、通りかかった被災者は足に当たりそうになり避けようとした。この時、体のバランスを崩し前のめりに転倒し、右手を床につき痛みを感じた。当日は業務を終了し、翌日最寄りの整形外科で上記傷病と診断された。	67	500 ～ 999
11	9～ 10	被災者はバイクで走行中、本来のコースの一本前の道で左折しようとしてしまい、慌ててハンドルを戻したが間に合わず、道路左側の土手から転落し、右肩を負傷した。	53	1～ 9
11	15～ 16	業務終了後2階フロアのトイレを使用した後、出入口の段差を踏み外し足を挫いた。当日は責任者に報告後自宅にて湿布、テーピング処置をし、2日後に病院にて診察を受けたところ、剥離骨折の為、全治1ヶ月半リハビリも要するため、しばらく勤務は無理であると診断された。後に手術が必要との診断で病院を変更した。	61	300 ～ 499

12	16~17	マンション敷地内駐輪場で、駐輪場屋根に投棄されたゴミを取る為、脚立を使って屋根に登った。屋根が雨で濡れていた為、クツが濡れ、脚立で屋根から降りる際、滑ってしまい、脚の部分に右膝をぶつけてしまった。	64	10 ~ 29
12	7~8	浄水場B1Fの階段室で、夜勤の朝の巡回点検を終え、下駄箱の内履きに履き替え、控室に戻ろうとした際に、床に敷いてあるスノコの隅に右足を引っ掛けて足を捻り、右足の小指辺りを損傷（骨折）した。	52	300 ~ 499
12	13~14	客室清掃時にベットの移動させるため、両手で持ち上げたところ右手が滑り、勢いよく壁に強打し、右手の小指を打撲した。	65	10 ~ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)